

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム 2023年度第1回常任委員会 議事録

1. 日時： 2023年5月19日（金） 14:10～16:40
2. 場所： 東京都千代田区麹町3-6-5麹町GN安田ビル4階JPF事務局会議室（ZOOM会議併用）
3. 出席者の確認
常任委員総数10名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。
常任委員
学識経験者： 永井秀哉（共同代表理事）
NGOユニット： 上島安裕（共同代表理事）
学識経験者： 井川紀道
経済界： エディ操
経済界： 金原主幸
学識経験者： 桑名恵（途中出席、出席までは高橋丈晴委員へ委任）
NGOユニット： 山本理夏
学識経験者： 堀場明子（高橋丈晴委員へ委任）
外務省： 松田俊夫（代理人:三浦克仁）
松田俊夫委員の退席後は、代理人 外務省国際協力局民間援助連携室 三浦克仁氏に表決権を委任することについて、常任委員会規約第10条に基づき出席した常任委員全員の同意を得た。
事務局長： 高橋丈晴

オブザーバー
NGOユニット(AAR)： 穂積武寛
外務省： 三浦克仁
4. 議長の確認
ジャパン・プラットフォーム常任委員会規約第3条3に基づき、事務局長が議長を務めることを確認した。
5. 審議事項
 - (1) 第一号議案：2022年度第6回常任委員会の議事録（案）の承認
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
承認。
 - (2) 第二号議案：2022年度事業報告（案）の承認
国内外の事業活動総括及び事業資金の概況を説明した。
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。
承認。

(3) 第三号議案：2023年度事業計画修正（案）の承認

2022年度第3回理事会において海外事業計画の完成条件付きで承認を得た2023年度事業計画について、事業審査委員会にて承認された各プログラム対応計画及び優先事項を反映し完成版とすることを説明した。

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

承認。

6. 報告事項

(1) 2022年度収支決算の報告

2023年度第1回資産管理委員会において2022年度収支決算が承認されたことを報告した。2022年度収入増の大きな要因は食糧危機支援に対する2回の追加供与及びトルコ南東部地震被災者支援の活動資金などの外務省供与資金額の拡大であること、また、2022年度外務省供与資金収入に比して助成金支出額が大きい要因として、2022年度ウクライナ事業活動資金は2021年度末の追加供与も費消したためであることなどを説明した。

(2) 民間収入およびブランド強化施策についての報告

2022年度民間寄付・会費及び事業特定寄付の実績、賛助企業の入退会状況及び認知度向上に向けた広報企画、WEBサイトのリニューアルやコンテンツ制作について報告した。

(3) C7サミット、および広島みんなの市民サミットの実施報告

事務局から市民社会エンゲージメントグループ（C7）の活動として、C7サミット政策提言書2023の策定、C7サミットの開催、広島みんなの市民サミットのJPFとの共催について報告し、G7首脳会議に合わせたアドボカシー活動、記者会見等の実施について報告した。

(4) プログラム戦略会議開催について

プログラム戦略会議において、審査の迅速化の改善について協議したこと、審査の迅速化に関連して事務局では申請に係るIT化の検討を開始したことを報告した。また、申請書及び事業計画書の書き方について、外務省国際協力局民間援助連携室と引き続き協議予定であることを報告した。

(5) トルコ南東部地震のプログラム期間延長について

トルコ南東部地震被災者支援プログラムにおいて、現地でのニーズや事業継続の要望について、団体からのヒアリングに基づき、今後申請する団体が事業形成できるよう1年間のプログラム期間延長について第2回事業審査委員会で承認されたこと、迅速に審査できるようメール審議など柔軟対応を行うことを報告した。

(6) PLANスーダン案件について

公益社団法人プラン・インターナショナル・ジャパン（PLAN）が実施しているスーダンでの事業について、スーダンの武力衝突の影響により一部事業の一時停止や再開に向けて調整を行っていることについて報告。事務局としては、報告や相談には柔軟に対応すること、変更申請など必要に応じて事業審査委員会メール審議で迅速に対応するこ

と、コアチームにて検討を行うことを報告した。

(7) 組織変更について

2022年度組織課題への対応として、緊急対応部を廃止。緊急対応機能の海外事業案件を事業評価部、事業推進部、事業管理部へ、国内事業案件を地域事業部へ、渉外案件を渉外広報部へ2023年6月1日からそれぞれ移管。機能移管完了後、2023年7月1日より組織変更を正式に稼働することを報告した。

(8) 新規加盟NGOについて

「一般社団法人こころのケアまごころ」よりNGOユニットへの加盟申請がなされ、NGOユニット幹事会により加盟が承認され、これによりNGOユニット加盟団体総数は46団体となった旨を報告した。

(9) 海外ワーキンググループからの報告（エチオピア）（NGO発表）

エチオピア紛争被災者支援ワーキンググループGNJP田代圭佑氏からエチオピアの人道危機の急速に深刻化している現状とGNJPのJPF事業活動について報告があった。

(10) 石川県能登地方の地震に関する初動調査報告（NGO発表）

PW稲葉基高氏から、能登半島地震発生直後の初動対応について、課題であった情報共有する場として会議体を設置したことで支援がスムーズに行われ、ニーズに沿った保健福祉の視点からの支援を開始したとの報告があった。支援までの更なる迅速性を高めるため、休暇中の連絡体制見直しなどについて意見があった。

(11) その他

永井委員長より、2023年5月31日に開催予定の総会・理事会前に共有したい事項について報告があった。

7. 次回以降の常任委員会開催日時と会場について

2023年度第2回常任委員会：2023年 7月21日（金）麴町GN安田ビル4F会議室

2023年度第3回常任委員会：2023年 9月22日（金）麴町GN安田ビル4F会議室